

仕様

細断物	A4コピー用紙	電源	AC100V 50/60Hz
投入幅	220mm(用紙)	電流	5A
細断形状	1×2mm マイクロカット	消費電力	500W
細断枚数	A4コピー用紙/4枚	サイズ	W384×D258×H593mm
細断速度	約2.5m/分(50Hz)	バケット容量	約26.5L
	約3.0m/分(60Hz)	騒音	50Hz/55dB、60Hz/60dB
連続使用時間	約15分間(50分休止後再運転可)	重量	約16kg

保証規定

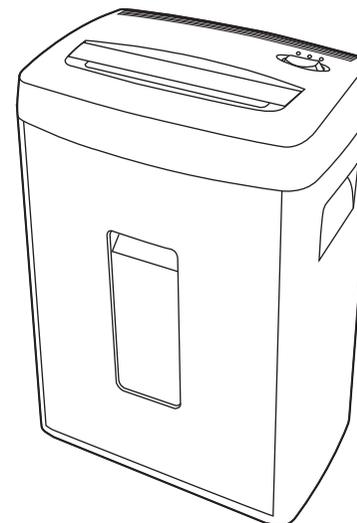
- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。



400-PSD053

保証書付

ハイセキュリティシュレッダー 取扱説明書



この度は、ハイセキュリティシュレッダー「400-PSD053」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①本体 1台 ③取扱説明書・保証書(本書) 1部
②メンテナンスオイル 1本
※部品の欠品や破損があった場合は、品番と上記の番号(①～③)と名称(メンテナンスオイルなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: **400-PSD053**

シリアルナンバー

お客様・お名前・ご住所・TEL

販売店名・住所・TEL

担当者名

保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BI/BC/KTDaCh

安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 禁止	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 指示	「指示」に従って行っていただく強制の内容を示しています。

警告

 幼児、お子様には絶対に触れさせない。 ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 投入口や排出口に手や指を入れない。 ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 投入口や排出口に髪の毛、ネックレスなどを近づけない。 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。	 投入口や排出口にネクタイなどの衣類を近づけない。 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。
 可燃性スプレー（エアダスター等）は使用しない。 機械内部やダストボックスにガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。	 投入口や排出口をのぞきこまない。 細断クズが飛び散り、ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 細断物を持ったまま細断しない。 細断物と一緒に引き込まれ、ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 分解・修理・改造は絶対にしない。 火災や感電の原因となります。修理は販売店または弊社営業所にご依頼ください。
 高い場所や不安定な場所には設置しない。 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。	 本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。
 表示された電源・電圧（100V）以外で使用しない。 火災や感電の原因となります。	 高温になる場所や湿気、ホコリが多い場所に設置しない。 火災や感電の原因となります。
 異常な状態（発煙・異臭など）のまま使用しない。 火災や感電の原因となります。電源を切り、電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所にご相談ください。	 調理台や加湿器の近くなど、油煙や湿気が多い場所に設置しない。また、水をかけない。 火災や感電の原因となります。

安全にお使いいただくために（続き）

警告

 本体が転倒、落下などにより破損した場合は使用を中止する。 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。	 異物（金属・水など）が入った場合は電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所までご相談ください。
 電源コード・プラグが破損するようなことはしない。 ・電源コードの上にものを乗せない。 ・加工したり、傷つけたりしない。 ・無理に曲げたり、ねじったりしない。 ・無理に引っ張らない。 ・熱器具に近づけない。加熱しない。 ・水に濡らさない。 火災や感電の原因となります。	 電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込む。 火災や感電の原因となります。
	 電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張らない。 ショートして火災や感電の原因となります。
	 電源スイッチを中途半端な位置で止めない。 火災や感電の原因となります。

注意

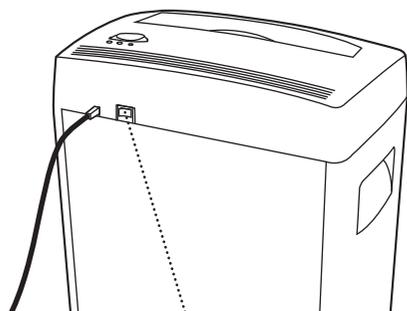
 めれた手で電源プラグにさわらない。 感電やケガの原因となります。	 長時間使用しない時は、電源プラグを抜く。 漏電や火災の原因となります。
 お手入れ・点検の際や細断クズの廃棄時は、電源プラグを抜く。 感電やケガの原因となります。	 移動させる際は、電源プラグを抜く。 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
 本体の上にものを置かない。 倒れたり、落下してケガの原因となります。また誤作動、故障の原因となります。	 直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、故障の原因となります。
 ダストボックスが満杯の状態ですら逆回転させない。 誤作動、故障の原因となります。	 クリップなどの金具は必ず取り除く。 誤作動、故障の原因となります。

 必ず規定枚数、規定素材、連続運転時間を守る。誤作動、故障の原因となります。

	用紙
規定枚数	A4用紙4枚まで
規定素材	A4コピー用紙(64g/m ²) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート、ビニール、布などは細断できません。
連続運転時間	約15分

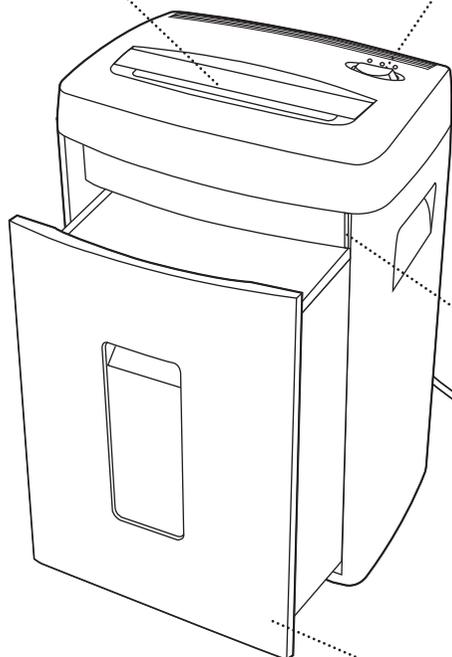
各部の名称と動き

【背面】



①主電源スイッチ

⑤用紙投入口

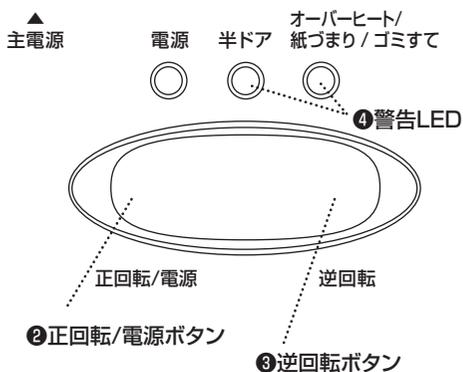


⑧ダストボックス

⑦インターロックスイッチ

⑥電源コード

上から見た図



②正回転/電源ボタン

③逆回転ボタン

④警告LED

各部の名称と動き(続き)

① 主電源スイッチ

「主電源スイッチ」の「-」を押すと主電源が入り待機状態になります。
「O」を押すと主電源が切れます。使用後は主電源を切っておいてください。

② 正回転/電源ボタン

「正回転 / 電源」ボタンを押すと電源が入り、電源 LED が点灯します。電源が入った状態で細断するものがセンサーを通過することにより自動的にカッターが正転作動・停止します。
再度「正回転 / 電源」ボタンを押すと電源が切れて、電源 LED が消灯します。使用後は電源を切っておいてください。

主電源が入っている時、「正回転 / 電源」ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転に作動します。停止後は自動モードになります。

③ 逆回転ボタン

主電源が入っている時、「逆回転」ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転とは逆方向に作動します。(紙が詰まった時などに使用します) 停止後は自動モードになります。

④ 警告LED(警告LED(赤色)点灯中は安全のために本機は作動いたしません)

半ドア ドアが閉っていない場合に点灯します。ダストボックスを奥まで正しくセットしてください。

オーバーヒート 細断作業が続き、モーターの温度が上昇した場合に点灯します。約50分休止してください。

紙づまり 紙が詰まると点灯します。紙詰まりを取除いてください。

ゴミすて 細断クズがダストボックスにいっぱいになると点灯します。細断クズを取除いてください。

⑤ 用紙投入口

細断する紙を投入します。規定の紙以外の投入は絶対に避けてください。
投入口中央付近にあるセンサーを用紙が通過するとカッターが正転作動し、細断を開始します。センサーの前を通過するように用紙を投入してください。

⑥ 電源コード

必ず家庭用AC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。

⑦ インターロックスイッチ

ドアを閉めることにより、インターロックスイッチが押された状態になります。
ダストボックスがしっかりとセットされていない状態で、ドアが完全に閉っていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)は、安全のために本機は作動しません。

⑧ ダストボックス

細断クズを収容するダストボックスです。引き出して細断クズを取出します。
各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。
細断クズは溜まりすぎないようにこまめに取出してください。



注意

必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる場所に本体を設置してください。

ご使用前に

本機は紙類の細断専用機です。

※クリップなどの金属や、はがき、OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルムのほか、ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

投入口	摘要	カットタイプ	規定細断枚数
用紙投入口	A4コピー用紙(64g/m ²)	マイクロカット (1×2mm)	4枚

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

※用紙投入口(A4サイズ)より大きな紙を細断する場合は、投入口より小さい幅に折ってから細断を開始してください。(規定枚数を超えないようにしてください。2ツ折/1枚=2枚)



警告

投入口にネクタイ、衣類、ネックレス、髪の毛などが引き込まれないようにしてください。

■感電やケガをすることがあります。もしも引き込まれそうになった場合は、逆回転させるなどして取除いてください。

オートカットオフ機能

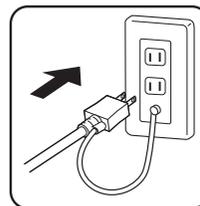
本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働いて、連続運転(約15分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置すると、自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は電源を切って電源プラグを抜き、そのまま放置してください。約50分後には再び細断が可能になります。

インターロックスイッチ

本体とダストボックスがしっかりセットされている場合に、インターロックスイッチが押された状態になります。本体とダストボックスがしっかりとセットされていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)は、安全のために本機は作動しません。

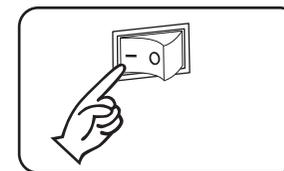
ご使用前に(続き)

1. 電源コードのアース端子をアース接続した後にコンセント(AC100V)へ差し込みます。



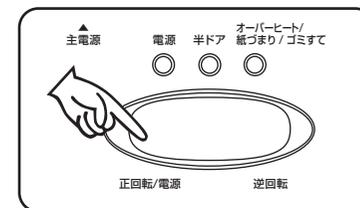
本製品に付属の電源コード以外は使用しないでください。必ずアース接続を行ってください。アース接続は、必ず電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。アース接続を外す場合は、必ず先にコンセントから電源プラグを外してください。

2. 背面の主電源スイッチの「-」を押し、主電源をONにします。



3. 「正回転/電源」ボタンを押し、電源LEDを点灯させます。

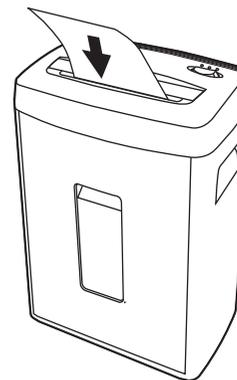
※ダストボックスが閉っていない場合、本機は作動いたしません。ダストボックスが正しく奥にセットされていることを確認してください。



4. 細断する用紙を投入口の中央にまっすぐ入れてください。

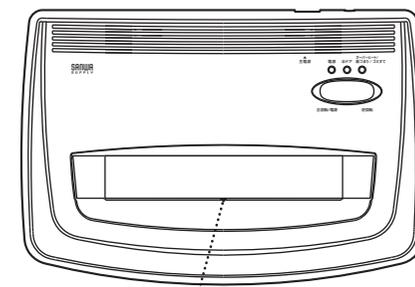
※投入口にある細断センサーが感知できる位置に、まっすぐ投入してください。細断するものがセンサー部を通過し終わるとカッターが停止します。
※規定細断枚数を必ず守ってください。

●用紙の場合



※用紙4枚まで投入可能です。

上から見た図



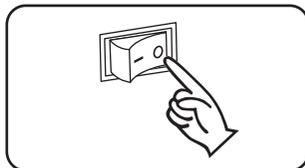
細断センサー位置

細断クズの捨て方

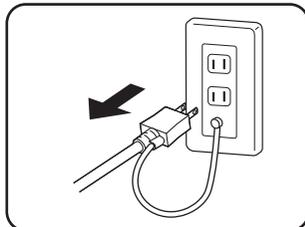
■安定した状態を保つため、ダストボックスの8分目程度でクズを捨てることをおすすめします。

■ダストボックスが満杯になると、ゴミ捨ての警告LEDが点灯します。
溜まったゴミを捨ててください。

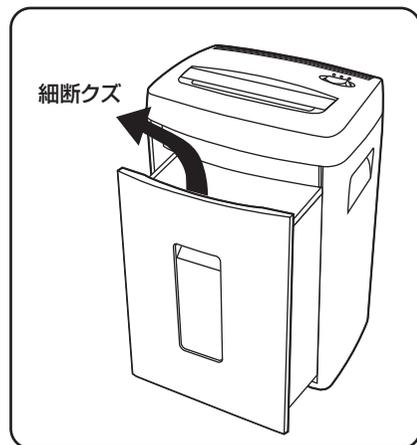
①主電源スイッチの「○」を押してOFFにし、電源LEDが消灯していることを確認してください。



②電源プラグをコンセント(100V)から抜いてください。
次にアース線を外してください。



③ダストボックスを引き出して細断クズを取出します。
※インターロックスイッチを押す突起部などを破損しないように丁寧に取扱ってください。
※各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。



④ダストボックスを元に戻します。
※ダストボックスがしっかり閉っていないと安全の為、本機は作動しません。

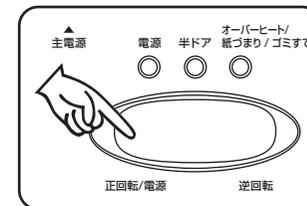


警告

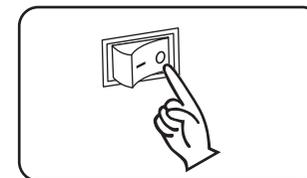
内部のカッター等でけがをしないよう、十分ご注意くださいの上作業してください。

ご使用の前に(続き)

5. 終了後は、必ず「正回転/電源」ボタンを押して電源LEDを消灯させます。

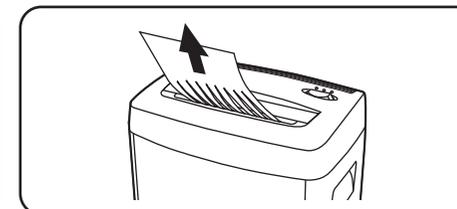
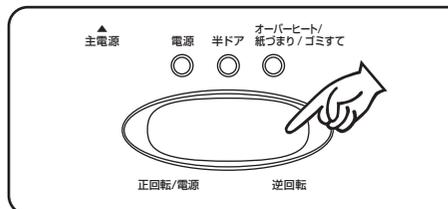


6. 「正回転/電源」ボタンを押した後、必ず主電源スイッチの「○」を押し主電源をOFFにしてください。



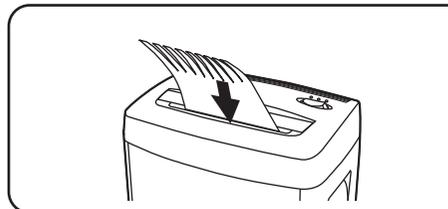
紙詰まりを起こしたとき

1. 規定枚数以上の投入や、紙を斜めに投入したことなどで紙詰まりが起きると、紙詰まりの警告LEDが点灯し、カッターの回転が止まります。
逆回転ボタンを押し、詰まった紙を引き出してください。



※逆回転の際、以前に細断した紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。

2. 紙の量を規定枚数以下に減らして細断した逆側の方向から用紙投入口にまっすぐに入れてください。



3. 終了後は、必ず「正回転/電源」ボタンを押して電源LEDを消灯させ、主電源スイッチをOFFにしてから、電源プラグを抜いてください。



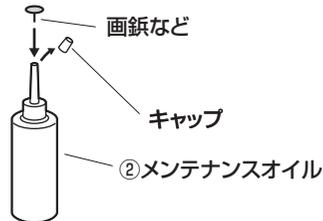
注意

頻繁に正転・逆回転を繰り返さないでください。
紙詰まりを起こしたままの状態では放置しないでください。
■モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

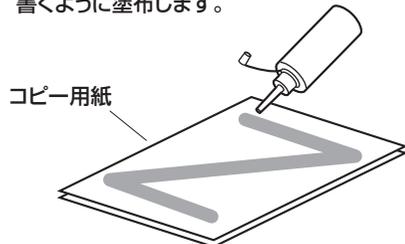
カッターのメンテナンス方法

シュレッダーの使用頻度が高い方は、カッターの性能維持のため、月に1回程度付属のメンテナンスオイルを使用することをお勧めします。

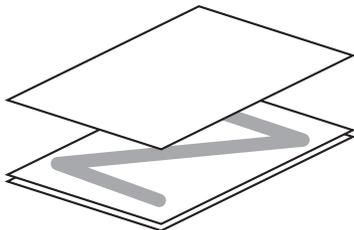
①メンテナンスオイルのキャップを外し、先端に画鋸などで穴を開けます。



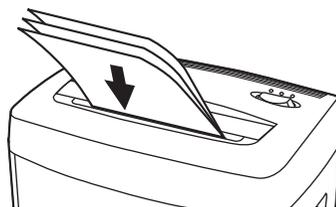
②A4コピー用紙2~3枚の上にオイルをZ字を書くように塗布します。



③更にもう一枚コピー用紙を乗せます。



④重ねた紙をシュレッダーで裁断します。



使用上の注意とお願い

規定以外のものは入れないでください。

※金属や衣類は、カッターに損傷をあたえ、故障の原因となります。

湿った紙やカーボン紙、シールのついた紙は入れないでください。

※カッターに細断クズがからまり、細断性能を低下させます。

ダストボックスに、ビニール袋や紙袋等をかけて使用しないでください。

※本体がしっかりセットされず、正常に動作しない場合があります。

必要以上に逆回転させないでください。

※細断クズが投入口にたまり、故障の原因となります。

使用後は必ず電源プラグを抜いてください。

ダストボックスを外した状態では、安全装置により本機は作動いたしません。

必ず規定枚数・連続運転時間を守ってご使用ください。

※モーターを傷めたり、故障の原因となったりします。

	紙
規定枚数	4枚
連続運転時間	約15分



警告

分解、修理、改造をしないでください。

■感電やケガをすることがあります。

お手入れ



注意

お手入れの際は、必ず主電源スイッチを”OFF”にして電源プラグを抜いてください。 ■感電やケガをすることがあります。

本体の外側の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

※お手入れは本体の外樹脂部とダストボックスだけにしてください。

●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などでは、絶対に拭かないでください。

※ひびわれ、変形、変色、故障の原因となります。

故障かな?と思ったら...



注意

点検の際は、必ず主電源スイッチを”OFF”にして電源プラグを抜いてください。 ■感電やケガをすることがあります。

状況	調べるところ	直し方
動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか?	電源プラグを正しくコンセントに入れ直してください。
	背面の電源スイッチが「○」の位置になっていませんか?	背面の電源スイッチを「-」側にしてください。
	細断物が投入口中央付近のセンサーを通過していますか?	投入口中央付近にあるセンサーが感知できるようにまっすぐに投入してください。
	ダストボックスが正しくセットされていますか?	ダストボックスが正しくセットされていないと安全装置が働き作動しません。奥まできちんとセットしてください。
	紙詰まりを起こしていませんか?	逆回転ボタンを押し詰まった紙を取除いてください。
細断中に止まったまたは細断できない	長時間の使用により、オートカットオフ機能が働いていませんか?	連続運転時間(約15分)をこえて細断したり、紙がかみこんだ状態で放置すると、オートカットオフ機能が働いて停止します。電源プラグを抜き、50分ほどそのままおいてください。再び細断を再開できます。
	紙を多く入れすぎていませんか?	定められた枚数以下にして細断してください。
	投入口の幅より大きな紙を入れていませんか?	投入幅口の幅より小さな紙で細断を行ってください。
	紙が斜めに挿入されていませんか?	まっすぐに挿入してください。
	クリップ・ピンなどをかみ込んでいませんか?	一度逆回転させた後、電源を切り、電源プラグを抜いて、本体を逆さまにするなどで取除いてください。

※点検後、なお異常がある場合は販売店または弊社営業所までご連絡ください。